

国土交通省中部地方整備局
天竜川上流河川事務所遠山川砂防出張所
天竜川上流工事安全協議会遠山川支部
平成 27 年度第 9 号(平成 28 年 1 月発行)

カモシカ通信



地域のみなさま、あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

一昨年は 2 月に南岸低気圧による大雪、地球温暖化の影響と考えられる局地的な豪雨による南木曾や広島県などの土石流災害、また、御嶽山の水蒸気噴火や県北部での地震災害が発生しました。昨年 9 月には「線状降水帯」という聞き慣れない現象が長時間停滞し関東地方に大量の降雨をもたらしたため、鬼怒川が氾濫し常総市などが被災しました。

毎年のように大きな災害が発生しており、何時何処で何が起こるか分からない状況は続くものと思っております。今年の正月も例年になく暖かく異常気象となっています。災害の前触れかもしれません。この地域でも他人事ではなく災害に備えた準備を常日頃から考えておく必要性を痛感しております。

昨年は戦後 70 年、阪神淡路大震災から 20 年、また、この地域では「池口崩れ」から 1300 年の節目の年でした。今年は、岡谷・諏訪地方の水害から 10 年です。災害等の記憶が風化しないよう毎年のことですが、伝承していかなくてはなりません。

さて今年は 7 年毎、寅と申年に行う御柱祭が行われます。すでに遠山郷では上村程野に御神木が切り出され奉納の準備がなされています。毎年行われる霜月祭よりさらにこの地方に活気がみなぎる行事になると思います。

最後に皆様のご多幸を御祈念し、簡単ではありますが年頭の挨拶とさせていただきます。

平成 28 年 1 月 遠山川砂防出張所
松葉 志郎



上村程野に山出しされた御神木

現場紹介 「平成 26 年度天竜川水系ツベタ沢砂防堰堤工事」の現場を紹介します。

本工事はツベタ沢の流域における、土石流対策施設の砂防堰堤をつくるための工事をおこなっています。現在えん堤袖部設置のため地山掘削作業を継続しています。掘削勾配は約 60~73 度と急勾配のため、斜面を安定させるためにアンカー工の施工をおこなっています。「アンカー工事」は地中深く強固な岩盤まで削孔し「P C 鋼線」を 2~6 本束ねて挿入しセメントミルクで固着したものと「受圧板」を介した引張力を切土面に伝達する構造として法面を安定させています。

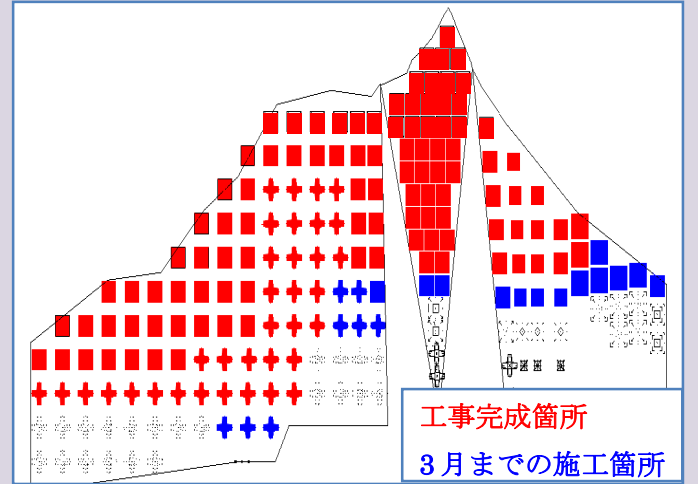
削孔状況



平成 27 年 12 月末日(航空写真)



平成 27 年 12 月末日工事の進捗状況



工事完成箇所

3月までの施工箇所



上村の【蛇岩と平成おちんの神】

老ノ林ツメタ沢にひときわ目立つ大きな岩があります。これは皆さんご承知のとおり「蛇岩」(推定 1,800 t)です。上村地区の古老からの言い伝えによると、この沢は度々水害があり 1867 年(慶応 3 年)の大水害で沢の上流より大石が流れ下り、当時の沢筋の畜産、田畑を押し流し、現在の場所に鎮座。地元の人はこの大石を「蛇石」と命名し、水害の恐ろしさを語り継いでいます。平成 22 年の豪雨により大量の土砂が流出し、人家にこそ被害はありませんでしたが、国道 152 号線が大量の土砂で埋まり通行止めになったことはご承知のとおりですが、この土石流にも「びくり」ともしてませんでした。

新たなパワースポットになるかもしれません。



「第 47 回天竜梅花駅伝」

県下で最も早く、春の訪れを告げる梅の花が開花する季節に「第 47 回天竜梅花駅伝」が開催されます。雄大な天竜川を望みながらアップダウンの激しい全長 40.0km、高低差 100m のコースを 6 区間、140 チームが駆け抜けます。

開催日：平成 28 年 2 月 21 日(日) 午前 11:00 スタート

